



部会だより

コロイドおよび界面化学部会 若手ワーキンググループ

はじめに

コロイドおよび界面化学部会の若手ワーキンググループ（若手WG）は、若手研究者や学生間の人的交流を図り、研究活動の活性化を目指した取り組みを行っています。若手WGの主な活動として、①「未来のコロイドおよび界面化学を創る若手討論会（若手討論会）」の企画と運営と、②部会行事「コロイドおよび界面化学討論会（コロイド討論会）」における大学院生あるいは35歳以下の研究者を対象とした「若手口頭講演賞」の選考があります。

若手討論会の企画と運営

若手討論会の主な内容は、コロイドおよび界面化学部会の科学奨励賞や技術奨励賞の受賞者をはじめとする注目の若手研究者による最先端の研究についての招待講演と、若手研究者・学生によるグループ討論会です。若手討論会は、コロイド討論会に合わせて開催されてきました。1泊2日の合宿形式で開催されていたこともありましたが、近年ではコロイド討論会の前日の午後から懇親会を含めて夜の早めの（翌日のコロイド討論会への参加に影響を与えないと思われる）時間帯で開催されています。

2018年度に第6回の若手討論会がつくば市で開催されました。その後、部会記念行事の国際会議の開催や新型コロナの影響のために、若手討論会は開催されま

せんでした。一方で、2020年度と2021年度に、若手WGで「コロイド界面化学若手WEBセミナーシリーズ」を開催し、若手研究者や学生の研究活動に対するモチベーションを高める交流の場を提供しました。2022年度は広島で若手討論会を開催する予定でしたが、台風のために中止となりました。

2023年度のコロイド討論会は、信州大学工学部キャンパス（長野市）で開催されました。5年ぶりとなった第7回の若手討論会は、9月11日に行われました。善光寺本坊大勧進の紫雲閣（200畳の大広間！）を会場とし、参加者の総数は51名でした。3件の招待講演（日下靖之先生（産総研）、齋藤隆儀先生（花王）、杉山由紀先生（資生堂））では、研究紹介だけでなく、研究者となった背景、研究の裏話や企業での研究の醍醐味などのお話もあり、参加者は非常に密度の高い時間を過ごしました。グループ討論会では、4つのグループに分かれ、学生が質問しやすい和やかな雰囲気で行われました。

2024年度のコロイド討論会は、9月



若手討論会での集合写真

17～20日に東北大学川内北キャンパス（仙台市）にて開催されます。第8回若手討論会は、9月16日に開催される予定で準備が進められています。なお、学生の参加者が多い会ですが、お気持ちの若い方のご参加も大歓迎です。杜の都にて、ご参加をお待ちしています。

若手口頭講演賞の選考

2023年度のコロイド討論会において、若手口頭講演賞の選考（部会長への推薦）を行いました。選考された13件の発表者の内訳は、大学院修士・博士前期課程の学生5名、博士・博士後期課程の学生5名、一般3名でした。なお、選考にあたって、多くの先生方に審査員としてご協力いただきました。また、飯山拓先生（信州大学）をはじめとするコロイド討論会委員会の先生方には、審査員の選定等で大変お世話になりました。この場を借りて、ご関係の先生方にお礼申し上げます。

おわりに

これまで本部会の行事に参加したことがない若手研究者の皆様、敷居の低い若手向けイベントにご参加いただき、今後の研究ネットワークの構築を図りませんか？

〔若手ワーキンググループ
村上 良（甲南大学）・
渡邊 哲（京都大学）〕

© 2024 The Chemical Society of Japan